



しじゅうから

福島市小鳥の森通信2017年7月・8月合併号 No.380

小鳥の森で観察してみよう 69

イチヤクソウ

長さ15~20cmの茎の先に3~10個の白い花をつける

イチヤクソウ：ツツジ科

花の大きさ：1.5cm

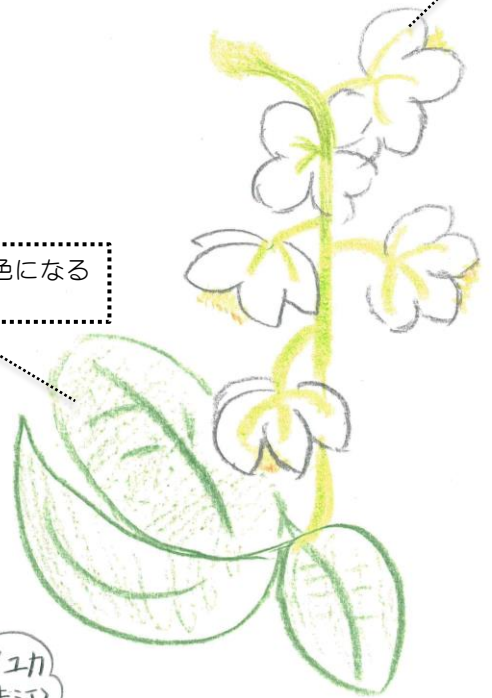
葉の大きさ：長さ3~6cm 幅2~4cm

生態：明るい林に生育する
6~7月に花を咲かせる

小鳥の森での観察：
カワセミの小径で、コナラ林の中で咲いている様子が見られる

特徴：鐘（かね）のような花を下向きに咲かせる

葉の裏は紫色になることもある



ユラ
(夢空) アユカ
(歩河)

今回の絵は、菅野夢空さんと佐藤歩河さんが描いてくれました。

7. 8月の自然予報

7月、8月に入ると、野鳥の子育てもひと段落です。シジュウカラやヤマガラ、コゲラなどは、一緒に集まり、混群になる頃でしょう。

さて、本格的に暑くなってくるこの時期は、昆虫が活発に動く頃です。

去年の昆虫を調べてみると、カミキリムシやセミ、チョウなど様々な昆虫を観察することができていました。

昆虫たちは、チョウは昼に、カブトムシやクワガタムシは夜にと、時間をずらすことで上手に森の中を利用しているようです。

いろいろな昆虫のすむ小鳥の森で虫探しをしてみたいかがでしょうか。

※小鳥の森では動植物の採集や持ち込みは禁止されています。観察した後は逃がしてください。

2016/7/1	ルリボシカミキリ
2016/7/5	ゲンジボタル
2016/7/5	アブラゼミ
2016/7/1	ヒグラシ
2016/7/20	ミンミンゼミ
2016/7/20	ウシアブ
2016/7/22	ゴマダラチョウ
2016/7/22	タマムシ
2016/7/28	ツクツクボウシ
2016/7/29	コチャバネセセリ
2016/7/29	エゾゼミ
2016/7/30	ミルンヤンマ
2016/8/9	スミナガシ
2016/8/18	タカネトンボ
2016/8/20	ヤマトシジミ
2016/8/25	ツマグロヒョウモン
2016/8/31	ゴイシジミ
2016/8/31	オオアオイトトンボ
2016/8/31	オナガアゲハ

6月の自然

体を枝に似せたナナフシモドキの幼虫が、小鳥の森で見つかりました。ただいま、ネイチャーセンターの中で展示をしています。

見つけた時の幼虫の体は糸のように細く、サクラやコナラなどの葉を与えると、小さな口で葉のふちを食べる様子や、粉のようなフンを見ることができました。脱皮(だっぴ)をくりかえし、6月の中ごろには、手のひらくらいの大きさまで成長しました。脱皮した皮は自分で食べてしまうらしく、見つかりません。

ナナフシモドキは敵におそわれると、自分から脚(あし)を切りはなして逃げる特徴があります。脚が切れても、小さなうちは脱皮をすると新しい脚が生えてきます。また、メスだけで卵を産むことができるせいか、オスは日本では10匹ほどしか見つかっていません。

成虫になったナナフシモドキが卵を産むのを、今から楽しみにしています。



現在展示中のナナフシモドキ

小鳥の森スタッフだより

セミの寿命

セミの寿命はどれくらいだと思いますか。幼虫は「土の中に7年」と聞いたことがあるかもしれませんが、種類によっては1年で成虫になることもあるようです。

セミの幼虫期間

ツクツクボウシ 1年～2年

ミンミンゼミ 2年～4年

ヒグラシ 3年～4年

ニイニイゼミ 4年～5年

アブラゼミ 4年～5年



同じ種類でも栄養状態などの環境が良ければ早く成虫になり、悪いと土の中の生活が長くなるようです。成虫期間も1週間程度と思われていましたが、実際は約2週間～1ヶ月、中には2ヶ月近く生きることもあるようです。

セミは夏に卵を産み、卵がかえるまで約1年かかります。卵から考えるとツクツクボウシで最低でも2年、アブラゼミで5年も生きることになります。カブトムシは卵から考えても寿命は1年ですから、それに比べるとセミはとても長生きしていますね。

(長渡 真弓 レンジャー)

トコロジスト講座を開催しました

6月22日に「トコロジスト講座」を開催しました。福島県内で初めての開催ということもあり、定員いっぱい20名もの参加者が集まりました。トコロジストとは、まだ耳慣れない言葉ですが、場所(トコロ)の専門家という意味です。

参加した方々は、地図を片手に生き物の生息地図を書いたり、どうして生き物がいる場所とない場所があるのかと推理したりして、生き物の暮らしやすい環境などについて考えていました。

皆さんの周りにも探してみると、意外とたくさんの生き物が棲んでいます。

ぜひ、自分のお気に入りの場所を決めて、トコロジストを目指してみませんか。



トコロジスト講座の様子

※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。
詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

*小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間: 午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日: 毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel: 024-531-8411 fax: 024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2017年7月・8月合併号No.380/企画・発行: 福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま